

同窓会報

発行: 2011年6月22日

横浜市立南高等学校同窓会

電話 045-822-1910

FAX 045-826-0818

同窓会会長就任にあたって

南高同窓生の皆さん、今年度同窓会会長を仰せつかった9期の石川直弘です。

同窓会は同窓生の親交を深め、世代を超えた交わりを実現できる場であると思います。南高に学んだという一点だけで仲間となり、横の**絆**と縦の**連続**を生涯持つことができる場です。

この同窓会の原点ともいべき「絆と連続」をしっかりふまえて、新しい事業を進めて行きたいと思います。そのために、組織変えをして副会長を事業担当、財務会計担当、総務担当の3人制にしました。現在、担当副会長を中心にした理事の各グループが鋭意検討を重ねております。同窓生にとって意義のある、存在感のある同窓会にすることが私の目標です。

母校への協力と現役生への支援も OB として大切なことと考えています。同窓二万人の豊富な

9期 石川直弘(旧 福田)



人材を活用したキャリアガイダンス、現役生との協働による地域活動、PTA、後援会との連携による効果的な生徒支援等々を推進したいと思います。

同期会の情報や部活 OB 会、同窓生の活躍、理事会の動きなどの紹介をリニューアルした南高同窓会ホームページに掲載します。是非ご覧いただくと共に、同窓生の活躍や同期会の開催に関する情報提供を kaityo@nanko-ob.com へお願いします。

私は今年、法律上では高齢者の仲間入りをしますが、活気のある理事の皆さんと共に新しい同窓会を創って参りますので、同窓生の皆様の絶大なご協力をお願いいたします。

最後まで思い出深い四年間

55期生の卒業した十日後の三月十一日南高で学校評価委員会に出席しておりました。同窓会長として最後の仕事でした。初めはゆっくりとした揺れ方で長く続きました。その後激しい揺れがありました。この揺れも長い時間続きました。生徒は中庭に集められましたが、落ち着いて先生の注意を聞いておりました。その数十分後またしても大きな余震がありました。生徒の帰宅には長い時間を要したそうですが、無事であったことは何よりでした。

私が会長をお引き受けしたのは四年前で、同窓会創立五十周年記念行事が終了した後でした。周年行事もなく無事努められると思っておりましたが、在任中生まれてから入院したこともない自分が、生死をさまよう病気になり、退院直後、

5期 小後摩 基



南高の「中高一貫校」問題を抱えることになるとは思ってもおりませんでした。

病後のため体が思うようにならず、歯がゆい想いをしながらの運動でした。結果には満足ではありませんが、我々が提案した「併設型中高一貫校」に決定し、最終決定ではありませんが「横浜市立南高等学校」の名称が残せることが出来ました。これは同窓生の伝統的な深い「絆」があったためだと思います。同窓会のみならず、PTA、後援会の皆様と共に団結し、協調し、協働したから結果が出たものと思います。「素晴らしい南高」の卒業生の一員で良かったと思っています。これからの南高と同窓会の成長を楽しみにしています。

55期生同期会特集

絶好の晴天に恵まれた5月15日(日)南高校の学生食堂にて今年の3月に卒業した55期生の同期会をとり行いました。会場には55期生約90名、先生・来賓・同窓会理事約20名の総勢約110名が集まりました。先生の参加が多く、とても仲が良かったのがうかがえました。

卒業後たった2ヶ月過ぎただけですが、高校では毎日顔を合わせていた友達との再会はすでに“懐かしい”という感覚になっているようで、いたるところで手を取り合って再会を喜ぶ姿を見かけました。

おいしい食事と談笑、来賓の方々の挨拶、そしてお待ち兼ねのビンゴゲームと続き、ビンゴゲームでは誰もが狙っていた一等賞「ディズニーランドペアチケット」を先生が射止めるという珍プレーも飛び出し、会場は爆笑に包まれました。

お手伝いいただいた代表幹事さんたちは今回の同期会で味をしめ(?)、早速次の同期会のことを話し合ったり



していました。なんとも心強い!!
代表幹事さんからのコメント

6組 板崎 加奈子さん(ビンゴ担当)
久しぶりに会っても「南高らしさ(つながりの強さ)」が変わってなくてすごく嬉しかったです。今回高校のときはあまり話をしなかった友達ともお話ができてとても新鮮でした。幹事として同期会のお手伝いをしましたが、楽しかったのでまったく苦になりませんでした。

また皆で集まって同期会をしたいです。

5組 田邊 千夏さん(当日司会)
当日たくさんの方が集まってくれてとても楽しかったです。高校のときは制服しか見たことのない友達の私服と少し大人になった姿にビックリ。私は兄弟が南高校生だったので南高にすごく思い入れが強く、これからもクラス会や同期会をしてこのつながりを大切にしていきたいです。

PS:ウチの先生がディズニーペアチケット取っちゃってすみません(笑)。



談笑する55期生



近藤校長



55期代表幹事



石川同窓会長

(54期 千葉飛鳥 撮影)

中高一貫教育校開設準備室紹介



菱刈先生と遠藤先生

〈中高一貫校へのあゆみ〉

外来受付に向かって左手奥、校長室の正面に開設準備室はあります。

「中高一貫教育校開設準備室」

字面だけを見ると実に堅くて怖そう。皆さんパソコンを凝視してひたすらにキーボードを叩いたり、電話をしていたり、と張り詰めた雰囲気想像していました。ところが入ってみると正面の大きな窓から光が入って明るく、多少生活感のある室内は“張り詰めた”どころか“和気藹々”としており、なにより皆さんの笑顔がさわやかで、直前までの緊張が一気にほぐれてしまいました。

今回インタビューをさせていただいたのは準備室の菱刈先生と高橋先生です。高橋先生は以前中学校の校長先生をされており、今年の3月にこちらに赴任

されました。菱刈先生(南高19期生)は現校長代理であり、小生にとっては現役時代の恩師でもあります。

準備室は今年の4月に立ち上げられました。準備室の仕事を大きく2つに分けると「学校づくり」と「広報」になります。学校づくりは授業のカリキュラム・行事・部活などに関するまさに「学校づくり」、広報は説明会の手配や資料の作成、またはパンフレットなど広報ツールの作成などが仕事です。説明会が6月と7月に予定(取材日5月18日現在)されており、それに向けて仕事が急ピッチで進められていました。「学校づくり」の方はやることが膨大な上、実際やってみなければわからないことも多く、まだまだクリアしなければならぬ問題が多々あるようですが、聞けば聞くほど中高一貫システムは面白くて充実した学校づくりができそうな予感がしました。

その魅力のひとつはやはり中から高までの6年間という長いスパンです。その間高校受験が入らないため、カリキュラムに則ったしっかりとした授業ができます。理科の担当だった菱刈先生らしいわかりやすい例をいただきました。

『たとえば中1で理科の実験器具の使い方などの基礎の部分学ぶ。そうしてしっかりと身につけた基礎の上に知識と実験を積み重ねることができる。』

また高橋先生からは

『必要なことは何度も何度も繰り返して学ぶことで知識をより深めることができる。』

そして外から入る新高校生も大切なメンバーです。彼らは高校1年では別クラスとなり、2年から付属中卒の生徒たちと混ざって授業を受ける計画となっているとのこと。途中から入るので不安に思う人もいますが、高1の助走期間にしっかりと補習もあるそうなのでご安心を。

その一方で不安な声も…。高校生約200名と生徒数が減ってしまうことから部活によって(特に団体競技)は戦力不足に陥る可能性が心配されます。この問題については学校・保護者・後援会、そしてもちろん同窓会と一緒に取り組んでいかなければいけないことです。

帰り際に先ほどは不在だった準備室担当の遠藤先生とお話することができました。遠藤先生も小生の恩師です。

前記3人の先生方はもちろんのことほかの準備室の先生方もこれから作られる新生「南高」を「いい学校にしよう」という意欲と楽しみにあふれているのをヒシヒシと感じました。

インタビューの中で先生お二人がおっしゃった言葉が強く印象に残っています。

『これからの時代は“総合力”“対応力”が求められる時代だ。

南高の理念に長くひたることでそういった“人間力”を育てていきたい。』

(43期 田村勇人 記)

準備室スタッフ

高橋正尚先生(豊田中学校より)

竹下恭子先生(日吉台中学校より)

菱刈範之先生(南高校)

野口真昭先生(南高校)

遠藤摩樹先生(南高校)

吉原史朗先生(松本中学校より)

梶ヶ谷朋恵先生(港南台第一中学校より)

平成22年度 同窓会表彰

団体表彰

弓道部 第12回紫灘旗全国高校遠的弓道大会
女子団体三位
第54回関東高等学校弓道大会
女子団体出場

個人表彰

坂巻 遙(水泳部)
関東大会・全国大会
100m平泳ぎ出場

水泳部 関東高等学校水泳競技大会
全国高等学校総合体育大会
女子400mメドレーリレー出場
女子100m平泳ぎ出場



平成23年度教職員異動

離任者教職員

職種・教科	氏名	移動先	職種・教科	氏名	移動先
副校長	三崎 徹雄	日限山中学校(校長)	体育	山下 賢美	横浜商業高校
事務長	望月 透	退職	体育	大原 尚善	静岡県立新居高等学校
理科	植松 聡	横浜市教育委員会 高校教育課	情報	鈴木 俊夫	金沢高校
理科	真柄 俊孝	横浜商業高校	司書(臨)	渡邊 香利	退職
数学	宮野 洋一	横浜サイエンス高校	事務職員	岡田 勝美	退職
国語	井上 大司	みなと総合高校			

着任者教職員

職種・教科	氏名	前勤務先	職種・教科	氏名	前勤務先
副校長	増田 亨	横浜総合高校	英語(臨)	武田 早代	桜丘高校
事務長	高橋 諒	鶴見工業高校	国語(臨)	山口 香	平成21年 非常勤
理科	箕輪 理子	横浜商業高校別科	理科(臨)	澤岨 里奈子	みなと総合高校
数学	川味 敏志	鶴見工業高校	理科(臨)	三浦 恵子	新卒
体育	藤本 やえみ	戸塚高校(定時)	体育(臨)	青木 かな	柏陽高校
情報	山崎 旬一	金沢高校	司書(臨)	町田 明子	荏田高校
国語(再)	石原 純	金沢高校	事務職員	川島 義朗	資源循環局戸塚事務所
英語(臨)	岡田 ひろみ	桜丘高校	技能職員	市川 正春	中丸小学校

同窓会役員紹介

役職	期	氏名	役職	期	氏名	役職	期	氏名
会長	9	石川 直弘	理事	5	山崎 敏昭	理事	23	比留川 秀一
会長代理	13	桐生 秀昭	理事	10	岩田 力	理事	26	粕谷 正伸
副会長	14	菊地 晶江	理事	13	岩本 しのぶ	理事	26	山田 裕之
副会長	18	山形 和弥	理事	13	尾崎 由朗	理事	43	田村 勇人
副会長	18	高田 桂子	理事	19	菱刈 範之	理事	45	只木 聡

南高同窓会 Web Pageのご案内
<http://nanko-ob.com>